

## ダイワコーポレーション

# 横浜町田営業所を来年10月に開設

## 延床面積9万㎡超、最大の拠点に

ダイワコーポレーション（本社・東京都品川区、曾根和光社長）は来年10月、神奈川県大和市に「横浜町田営業所」を開設する。日本生命保険が三機工業

圏内で、自転車通勤圏（10分程度）に主要駅の周辺住宅地が収まっており、周辺の労働人口が多いことから、雇用を確保しやすい環境にある。

所有の土地を借地して開発した大型物流施設を一括借りするもの。延床面積は約9万4000㎡で、ダイワコーポレーションの拠点としても最大規模となる。

地上5階建てで、2、3、4階にはランプウエーでトラックが乗り入れできるほか、4階、5階は荷物用エレベータ、垂直搬送設備を備える。床荷重は1階が1㎡あたり2t、2～5階は1・5t。梁下有効高は1～4階が5・5m、5階最後部7・2mを確保している。

立地は国道16号、東名高速の結節点である「横浜町田IC」から約3km。東京西部～神奈川県的主要消費地を60分程度でカバーでき、90分程度で東京都心やさいたま市の中心部にもアクセスできる。

ダイワコーポレーションの営業所としての運用のほか、テナントへの賃貸の可能性も想定。自社オペレーションを行う営業所とする場合は、宅配会社を誘致し、輸配送のニーズにも応え

東急田園都市線「中央林間駅」、「つきみ野駅」と小田急江ノ島線「南林間駅」から徒歩

致し、輸配送のニーズにも応え



「横浜町田営業所」の完成イメージ

られるようにする。  
曾根社長は「営業本部主導の案件であり、当社がこれまで拠点展開してきた湾岸部とは違った圏央エリアの物流ニーズを探索し、食品や日用品といった新たな業種のお客様との取引につなげたい」としている。